

厚生省社會局長

山崎 巖

貴族院議員

安井 英二

貴族院議院 協誼會理事男爵

松岡 均平

王子製紙株式會社社長

藤原銀次郎

大日本青年團理事長

香坂 昌康

貴族院議員

後藤 立夫

日本勞働科學研究所長

暉峻 義等

企劃院次長

青木 一男

陸軍省人事局長

清水 光美

協誼會掌務理事

町田辰次郎

全

長岡保太郎

全

蒲生 俊文

斯くて、同年二月二日開催された時局對策委員會第一

回委員總會を以て同委員會は成立し、席上委員長に松岡

均平男、幹事に吉及俊藏、暉峻義等、膳桂之助、町田辰

次郎、長岡保太郎及び蒲生俊文の諸氏が夫々選任された

後、議題の審議に入り、幹部長岡保太郎氏の提案に基き

、一、傷痍軍人對策、二、銃後の社會施設、三、勞働力

の需給調整、四、勞働保護政策、五、勞資關係調整並に

重要産業勞働政策、六、思想對策の五項目が審議項目と

して決定せられた。而して、委員會の運用上二個の専門

委員會が設けられ、第一専門委員會は吉田茂氏を委員長

として傷痍軍人對策及び銃後の社會施設に關して、第二

専門委員會は河原田稼吉氏を委員長として勞働力の需給